

# 「平成25年度 とやまの竹資源ネットワーク講習会」の実施

## 1 概要

放置竹林の再生整備と拡大の防止を図るためには、竹資源の地域利用によって竹林を継続的に管理していくことが重要となっています。このため、竹林所有者や竹資源利用団体などからなる「とやまの竹資源ネットワーク」参加者を対象として、竹資源の利用に必要な技術講習や意見交換などを行い、竹資源の活用推進を目指す講習会を下記のとおり開催しました。

## 2 日時・場所

- (1) 日 時 平成26年3月1日(土)  
9時30分から12時00分まで
- (2) 場 所 射水市大門総合会館 6階 こぶしホール

3 参加者数 138名(38地域、23団体、6企業、その他)

## 4 実施内容等

- (1) 講 習 「工業材料としての竹の利用～竹粉・スギ木粉を原料とした100%木質成型体の開発と製品化～」  
講師 富山県木材研究所 藤澤 泰士 副主幹研究員  
「森のいさり火～竹灯りの幻想的な空間～」  
講師 女性まちづくりグループ「氷見呼」 澤武 幸栄 氏  
「竹粉の活用方法紹介～活かそう竹粉!～」  
講師 (有)新栄商事 吉田 光宏 氏
- (2) お知らせ ・中越パルプ工業(株)からのお知らせ
- (3) 試食等 ・たけのこの五色煮、たけのこまんじゅう、竹するめの試食  
・竹灯籠の実演、竹塩等の展示
- (4) 参加者の主な意見
- ・さまざまな竹の利用方法を知ることができ、大変有意義だった。今後とも継続して欲しい。
  - ・イベントや食品など、中越パルプ工業の事業なども活用しながら、竹資源の活用を検討したい。
  - ・竹粉の活用方法について知ることができたので、今後小型チップパー機を使用してみたい。

## 5 活動状況



講習会の状況



試食会



竹商品・竹灯籠の展示